

海外で活躍する自衛隊ーインフラ整備(道路補修)



○2012年10月からジュバ・イエイ間基幹道路整備、2015年からはカスタムマーケット・国連ハウス間道路整備を実施。
○雨季では泥道と化し長期間交通が遮断される区間も多かったが、土道を自衛隊が整備することによって、南スーダンの流通促進に伴う農業の活性化、食料事情の改善に貢献した。

海外で活躍する自衛隊－避難民支援(施設等整備)



○避難している現地住民のために、国連と連携しながらUNMISS施設内において医療支援、給水支援、宿営設備開設、簡易トイレ構築等を実施。

海外で活躍する自衛隊－他国部隊用の居住コンテナ構築支援



○国連施設内において他国部隊用の居住コンテナ構築支援を実施。こうした自衛隊の実績は、南スーダンPKOに共同で取り組んでいる国連や他国部隊からも高い評価を得ている。

海外で活躍する自衛隊－他国部隊との交流



○UNMISSの一員として共に現地で活動する豪軍、カナダ軍、ノルウェー軍の女性を日本隊宿営地に招き、浴衣や折り紙などの日本文化を紹介し、アフリカの地で女性同士の友好を深めた。

海外で活躍する自衛隊ーソマリア沖・アデン湾における自衛隊の海賊対処行動



○平成21年の任務開始以来、自衛隊は、ソマリア沖・アデン湾における海賊行為の抑止と船舶の航行の安全確保に貢献してきている。

海外で活躍する自衛隊ーソマリア沖・アデン湾における自衛隊の海賊対処行動



○ソマリア沖・アデン湾において、日本籍旅客船の護衛及び警戒監視飛行を実施している。こうした自衛隊による海賊対処行動は国際社会や海運業界から、高い評価をいただいている。

海外で活躍する自衛隊（これまでの活動の例）

カンボジア国際平和協力業務 （平成4年～平成5年）

国連からの要請を受け、我が国は、20余年にわたる戦乱と国内混乱が続いていたカンボジアにおいて、施設部隊などを派遣し、道路・橋の修理などの後方支援における協力を行いました。



国道3号線の補修作業を行う施設部隊



現地の子供たちと触れ合う自衛隊員

東ティモール国際平和協力業務 （平成14年～平成16年）

国連からの要請を受け、最大時680名からなる派遣施設群を4次にわたり派遣し、給水所の維持管理などの後方支援業務などを実施しました。



給水業務を行う自衛隊員

ハイチ国際平和協力業務 （平成22年～平成25年）

国連からの要請を受け、平成22年1月に発生した大地震により大きな被害を受けたハイチを支援するため、我が国は、施設部隊などを派遣し、避難民キャンプ地の整備、市内道路の補修などを行いました。



避難民キャンプの整備作業を行う自衛隊員